



公益社団法人 日本海員掖済会  
えきさいいかい  
名古屋掖済会病院



# 開院記念日を 迎えて 2024.11.8

今年度の開院記念日にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

今年は年の初めから能登半島地震の医療支援で幕が開きました。今回の記事にもありますが、当院から色々な災害医療の支援チームが出動し被災地で活動しました。

またクラウドファンディングで皆様に多大なるご協力と激励の応援を頂きましたドクターカーとラピッドカーも、8月から本格稼働となっています。

ERのドキュメンタリー映画も大きな話題になり私も幾度となく舞台挨拶に登壇しました。

今後とも掖済の精神のもと、救急医療、先進高度医療、洋上支援などを行っていきますので、一層のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

名古屋掖済会病院  
院長 北川 喜己

## EKISAI WAVE 2023.11～2024.11

2023.11

### 創立75周年を迎えました

1948年11月、当院は現在の地で診療を開始しました。  
これからも地域の健康のために力を尽くしてまいります。

2024.1

### 能登半島地震 医療支援

元旦に発生した石川県能登地方でのM7.6の地震。翌2日以降、当院からDMAT・DMORT・JRAT・災害支援ナースなどの災害医療支援チームが派遣されました。クラウドファンディングにより購入したラピッドカーの初出動となりました。



2024.4

### 救命救急センター 6年連続 充実段階評価Sランクを取得

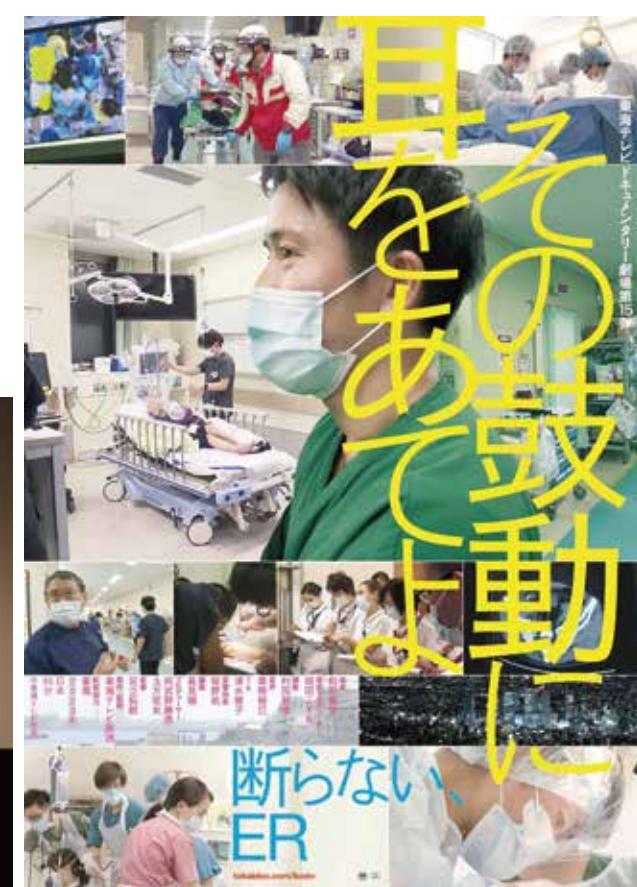
厚生労働省が救急医療体制の強化を図る目的で毎年実施している救命救急センター充実段階評価。当院救命センターは6年連続で、最高ランクの「S評価」を取得しました。



### 2024.1 ドキュメンタリー映画 「その鼓動に耳をあてよ」公開

当院救命救急センターに9か月密着取材をして制作されたドキュメンタリー映画「その鼓動に耳をあてよ」(東海テレビ放送㈱)が東京を皮切りに全国で公開されました。

東京、名古屋、金沢では、当院救急科の医師が舞台挨拶に登壇しました。コロナ禍におけるリアルな救急科の姿をとらえた本作は高い評価を受け、スイスで開催された日本銀幕映画祭でも上映されました。



2024.8

### ドクターカー・ラピッドカー稼働

2022年に実施したクラウドファンディングによって購入したドクターカー・ラピッドカーがいよいよ納車され、本格稼働となりました。ひとりでも多くの命を守るために、積極的に活動してまいります。



2024.6

### 船舶衛生管理者講習の実施

船員法に規定する必置資格者のひとつで、船内の衛生管理に必要な業務に従事される方を対象とした資格取得のための講習を実施しています。



### 2024.7 職員駐車場が名古屋市 緊急避難ビルに指定

当院の職員立体駐車場が名古屋市の津波避難ビル指定緊急避難場所に指定されました。

### 2024.7 海上保安庁 洋上訓練への参加

海上保安庁が実施する洋上救急訓練に当院の医師・看護師・救急救命士が参加しました。海上のもしもや災害に備えて、ドクターヘリ内での処置を訓練しました。



2024.9

### アミロイドPET検査スタート

アルツハイマー型認知症の原因と考えられている「アミロイド $\beta$ 」が脳内に沈着されているかどうかを調べる検査を開始しました。



### 地域の医療従事者向けに 専門分野の講習会を実施

病院の枠を超えて、地域全体の医療の質を向上することを目的として医療従事者を対象とした勉強会を開催しています。

### 2024.10 エキサイ祭り

例年大人気の医療職業体験や、キッチンカーの出展に加えて、本年はドクターカー・ラピッドカーも展示され、大変盛況でした。

# ご寄附のお願い

名古屋掖済会病院では「掖済(導き、助ける)の精神」をモットーに、安全な医療提供を目指し日々邁進しております。当院の活動にご理解とご賛同をいただき、ご支援を賜りたく存じます。格別のご配慮とご協力ををお願いいたします。

いただいたご寄附は、当院が実施する下記の医療活動のために使わせていただきます。

## 「断らない救急」の維持

東海地方初のERである救命救急センター。「断らない救急」を掲げ、救急車の受入台数年間約1万台と、愛知県内随一です。設備整備やスタッフへの教育に力を注いでいます。



## 社会福祉への医療支援

当院は公益社団法人として、経済的に困難であったり、社会復帰の支援が必要な患者様に対する医療提供や、社会復帰を目指すための支援を実施しています。



## 洋上救急・船員への医療支援

日本海員掖済会は、郵便制度を創設した前島密によって、船員に対する医療支援を目的として設立されました。そのルーツを汲み、洋上救急の支援に対応しています。



## ご寄附の手順

- ① 同封の申込書に必要事項をご記入の上、当院までご郵送またはFAXでお送りください。  
もしくは右のQRコードより、フォームでお申込みください。
- ② 下記の指定口座へお振込みをお願いいたします。恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。



**銀行名:三菱UFJ銀行 支店名:金山支店**

**口座種別:普通預金口座 口座番号:1767343**

**口座名義:名古屋掖済会病院** ※ご自身のお名前の前に「キフ」とご入力ください。

例:キフ エキサイ タロウ

- ③ 当院にて申込書とご入金を確認した後、「寄附金受領証明書(領収書)」を郵送いたします。  
※領収書をご希望の方は、必ず申込書をご送付ください。

## ※税制上の優遇措置について

当院は公益社団法人であり、「特定公益増進法人」として定められています。  
ご寄附をいただいた個人または法人は、税制上の優遇措置が受けられます。

- ①個人 所得税の寄附金控除・相続税の非課税特例・個人住民税の寄附金控除(地域により異なります)
- ②法人 法人税の寄附金控除、相続税及び法人税

①についてはお住まいの都道府県または市町村へ、②は国税庁へお問い合わせください。  
なお、税制は都度変更されていますので、申告の詳細についてはお近くの税務署にお問い合わせください。

**お問合せ・書類郵送先**

**名古屋掖済会病院 庶務課**

**〒454-8502 愛知県名古屋市中川区松年町4-66**

**TEL 052-652-7711(代表) FAX 052-652-7783**